女殺油地獄（1992）

メディア 映画
ジャンル 時代劇
製作国 日本
色彩 Color
時間 115分
初公開日 1992/05/23
公開情報 松竹

【解説】
近松門左衛門の人形浄瑠璃を五社英雄が映画化（五社の遺作となった）。女の情念を描き出し、樋口可南子と藤谷美和子の演技が高い評価を得た。大阪で油の商いを行う河内屋の与兵衛は、油屋の元締めである小倉屋の一人娘・小菊と密会を重ねていた。二人の関係が知られてしまうと河内屋は商売ができなくなると、乳母のお吉は諭すが、与兵衛は聞く耳を持たない。しかし小菊は異常な行動を取るようになってしまう。小菊が他の男と結婚し、与兵衛はようやく仕事に打ち込むようになったが、小菊は仕事場から与兵衛を誘い出し、またもや密会を重ねるのだった。

【クレジット】

監督	五社英雄	
製作	村上光一	
	奥山和由	Kazuyoshi Okuyama
企画	堀口壽一	
	西岡善信	
プロデューサー	能村庸一	
	池田知樹	
原作	近松門左衛門	
脚本	井手雅人	
撮影	森田富士郎	
美術	西岡善信	
編集	市田勇	
音楽	佐藤勝	
助監督	小笠原佳文	
出演	樋口可南子	豊島屋お吉
	藤谷美和子	小倉屋小菊
	堤真一	河内屋与兵衛
	長門裕之	
	石橋蓮司	
	辰巳琢郎	
	佐々木すみ江	
	うじきつよし	
	岸部一徳	豊島屋七左衛門
	井川比佐志	河内屋徳兵衛

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.